学校番号	1206

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	社会研究	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	自校作成プリント						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

画像・映像などの視聴覚教材を多く使ったテーマ学習を取り入れ、歴史や地理、現代社会への関心を高め、社会のさまざまな側面に対する理解、その背景への洞察を深める。また、地域の地理・歴史など身近な題材を多く取り上げることで、自身の目で社会的な事象を見て、主体的に考える力を育成する。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
現代社会の諸現象について、平和と民主主義を実現していく主体的な国民としての知識・教養を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
歴史的・地理的要因や諸資料、政治・経済的な側面とも関連させて、総合的に認識させることによって社会的な考察力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
現代社会に関する知識や教養、社会的な考察力を身につけようとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	○社会の様々な事象や現代的諸課題について、諸史料や地理的･歴史的要因､政治や経済と関連させた総合的な知識を身につける。	○社会の様々な事象や現代的諸課題について、興味関心を持ち、積極的に情報収集し、理解するための思考力・判断力を身につける。	○社会の様々な事象や現代的諸課題についての理解を深め、平和と民主主義を実現していこうとする態度を養う。 ○主体的な国民としての教養を身につけ、現代的諸課題の解決に生かす態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
4月～7月	日本地理	・大阪の歴史と地理 ・身近な地域の歴史と地理 ・身近な地域の文化と歴史的な背景	a:身近な地域から大阪の歴史と地理、日本と関わりのある世界の国々について理解できる。 b:日本と関わりのある国々についての歴史的・文化的な背景を知り、積極的に情報収集することができる。 c:社会的な興味関心を持って、積極的にグループ活動などに取り組もうとしている。	定期考査 授業 プリント	定期考査 授業 プリント	授業 プリント
	世界地理	・日本と関わりのある世界の国々について知る ・日本と関わりのある国々についての知識、歴史的・文化的な背景		定期考査 授業 プリント	定期考査 授業 プリント	授業 プリント
8月～12月	日本の歴史	・各時代の特徴的な人物、時代を貫くテーマについて取り上げる ・各テーマについて、地理的・歴史的背景について考察する	a:各時代の特徴的な人物、時代を貫くテーマ及び、各テーマについて地理的・歴史的背景について理解できる。 b:各時代の特徴的な人物、時代を貫くテーマについて、歴史をストーリーとして楽しめる。 c:歴史上の人物・テーマを通じて社会の変化に興味を持ち、グループ活動などに積極的に取り組もうとしている。	授業 プリント	授業 プリント	授業 プリント
	世界の歴史	・我が国との関係と世界のおおまかな歴史について考察する		定期考査 授業 プリント	定期考査 授業 プリント	授業 プリント
1月～3月	政治分野	・私たちの社会と法、考え方について理解する ・司法参加の意義について理解することができる。	a:司法参加の意義や経済活動などの理解を通して、政治的・経済的な教養を身につける。 b:政治制度や株式会社及び金融の働きについて理解して、社会活動について考えることができる。 c:自立した主体として、よりよい社会の形成に参画するため、経済的な教養を身につけようとしている。	定期考査 授業 プリント	定期考査 授業 プリント	授業 プリント
	経済分野	・身近な消費生活 ・企業活動、経済活動と社会に与える影響 ・株式会社や金融の働き		定期考査 授業 プリント	定期考査 授業 プリント	授業 プリント

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度